

活動報告（7月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所農業女子会プロジェクトチーム

表題：つながる農業女子会～第2回は農業の付加価値について学びました～

期日：令和元年7月10日（水曜日）

場所：浜松市浜北区・北区

県西部農林事務所が若手女性農業者の経営力向上とネットワークづくりを目的に開催しているセミナー「つながる農業女子会」の今年度第2回（全6回）を7月10日（水曜日）に開催しました。今回のテーマは「輝く女性農業者に会いに行こう！」。地元の女性農業者2人の戦略的経営を視察しました。

一人目の豊田由美さんは、これまで富士市で体験型農園を展開されてきましたが、現在、浜松市内で農福連携の新しいかたちにも取り組んでいます。地域の農家の農作業を請け負う事業を始め、それが、農業分野における障害のある方の就労機会の創出、農家の働き方改革など、多くのメリットを生み出していると説明してくださいました。

また、農家カフェ等の開業を考えている農業女子たちに向けて、経験に基づく農業経営の多角化を成功させるポイントを、惜しみなく教えてくださいました。

二人目の野末芳弥さんは、多肉植物の生産、卸、直売を行う（株）カクト・ロコのメインスタッフです。今回は、2017年にリニューアルした直営店を案内していただきました。芳弥さんが「全国に広がる卸先販売店の模範としての位置づけ」と説明したとおり、陳列されている多肉植物の元気さ、そのディスプレイのかわいらしさは、他のお店のそれとは一線を画す素晴らしいものでした。カフェとキッズスペースも併設され、芳弥さんのセンスと心配りが随所に感じられました。

参加した受講生からは「PRの仕方や、安売りしないための価値の付け方など、すごく勉強になりました」などの感想が寄せられました。



講師の豊田由美さん



講師の野末芳弥さん(右端)